



障害社 研修通信

皆様

お疲れ様です。研修のお知らせになります。

皆様のスキル向上に役立つような研修を実施して参ります。

研修を受講希望の際は、TUNAG の制度「研修日程/申込/問合せ/レポート提出」から、または人事部人財育成課へメール・お電話にてお申し込みください。下記に掲載する研修の中には、各自で申し込みや事前登録が必要な研修もございますのでご注意ください。

興味のある研修や取り入れてほしい研修などがございましたら人事部人財育成課までご連絡ください。

※当社は訪問介護における特定事業所加算Ⅰを取得しています。加算取得にはいくつかの要件があります。その1つに「訪問介護員等及びサービス提供責任者に対し、計画的に研修を実施していること」と明記されており、ヘルパー・スタッフの皆様は年1回以上の受講が必須となっています。加算を取得することが、皆様の給与・福利厚生を維持することにつながっています。

★研修受講について★

今年度も年1回以上、6月30日までの研修受講にご理解ご協力をよろしくお願い申し上げます。1年間（9月～翌年8月）に「全体研修」「自宅研修」「読書・DVD研修」等、すべてを合わせ4回まで受講することが可能です。

研修案内は前年度にご回答いただいたヒアリングシートを基に TUNAG で個別にご連絡させていただくこともあります。その場合はご返信をよろしくお願いいたします。

研修レポートは下記 Google フォームから電子入力でご提出ください。

<https://forms.gle/5L8YTUGiZio7ARmu9>

※紙媒体のレポート用紙をご希望の方は人事部人財育成課までご連絡ください。（問い合わせ先は最下部に記載）

※Web 研修など外部研修・自宅研修・読書研修等を受講する際の注意点

1. ヘルパー・スタッフの方は介助勤務時間外に受講してください。
2. 月の休日が4日以上になるように日時を設定してください。
3. 受講は9時～22時の時間内をお願いいたします。

★2025年5月・6月の研修★

※現在当社が入居する建物の外壁工事をしているため、当社町田事業所会議室が開催場所の場合、町田駅近隣のレンタルスペース等で研修を行なうこともあります。この場合は研修のお申し込み後に場所をお知らせします。

「調理実習」

講師：人事部人財育成課スタッフ

日時：2025年5月28日（水）11：30～14：00

場所：町田市民フォーラム 東京都町田市原町田 4-9-8（サウスフロントタワー町田内）

対象：全従業員

内容：「ユーザー・スタッフの望む料理とは？」を皆さんで考えてみたいと思います。味の濃淡、食材の柔らかさ、どの調味料を使うか…食事の好みは人によって違います。料理が苦手な人も得意な人も、今一度ユーザー・スタッフの希望する食事は何なのかを考える良い機会になると思います。当日は参加者でペアを組みお互いの好みを聞き取って一品ずつ作る予定です。作り方は講師から提示しますので安心して参加してください。食事ができた後、ペアで食事介助を体験します。是非、お申し込みください。

「第1回 PA 従業員研修（旧 PAM 社員研修）」

講師：人事部人財育成課スタッフ

日時：2025年5月22日（木）10：00～12：00 当社町田事業所会議室、ZOOM 併用

2025年5月26日（月）10：00～12：00 当社町田事業所会議室、ZOOM 併用

2025年6月11日（水）10：00～12：00 当社町田事業所会議室、ZOOM 併用

2025年6月20日（金）13：30～15：30 当社町田事業所会議室、ZOOM 併用

対象：入社時の PA 従業員研修が未受講の従業員（但し、再受講希望も受け付けます。）

内容：PA 従業員研修（旧 PAM 社員研修）第1回目の内容を毎月研修として開催しています。社是・経営理念、社是実現の手段（SCM/SWM/三者は対等/愚行権の尊重）、マナーやルールを学びます。仕事でどうしたら良いか困った時の指針を学べる機会です。是非、ご参加ください。

「フォローアップ研修」

講師：人事部人財育成課スタッフ

日時：2025年5月7日（水）10：00～12：00 当社町田事業所会議室

2025年5月19日（月）13：00～15：00 当社町田事業所会議室

対象：PA 従業員研修受講済みの従業員

内容：入社後に PA 従業員研修で学んだことを復習し、日頃の業務を振り返りながら、ご自身の強みや課題を再確認して、今後の勤務でさらに能力の発揮ができるような、気づきを得ていただくことを目的とした研修です。

「応用スキル・知識研修」

講師：西脇 祐美子さん（当社サービス提供責任者）

日時：2025年6月11日（水）13：00～15：00

場所：当社町田事業所会議室

対象：全従業員

内容：日頃介助していて、ユーザー・スタッフの求める介助は習得したけど、もっと広い介助技術や知識を学びスキルアップしたい方や習得した介助技術をより高めたい方にお勧めです！リハビリパンツやパットの当て方、ベッド上での着衣着脱など、ユーザー・スタッフの負担にならない介助方法を学ぶことができます。是非、ご参加ください！

※対面での研修のため、定員に達し次第締め切りとさせていただきます。

「Tokyo Pride 2025(旧東京レインボープライド)」

日時：2025年6月7日(土) 11:00~18:00

2025年6月8日(日) 11:00~18:00 / 12:00~パレードスタート予定

時給：最大3時間分まで支給されます

会場：代々木公園

対象：全従業員

内容：当社では共生社会の実現に向け、多様性を学ぶ機会としてイベント見学を6年前から研修に取り入れています。会場内には、LGBTQ+コミュニティを応援する国内外の企業・団体・NPO・飲食店などがブースを出展し、さまざまな情報発信や交流の場を提供します。さらに野外ステージでは、多彩なパフォーマンスが楽しめるステージイベントも行われます。詳細は下記 URL をご確認ください。

<https://pride.tokyo/>

★通年研修案内★

①「読書研修」

時給：2時間分の時給を支給いたします。

研修書籍

- ・ 事故ル! 18歳からの車いすライフ
- ・ 弟の夫
- ・ 車椅子の横に立つ人：障害から見つめる「生きにくさ」
- ・ 対比思考—最もシンプルで万能な頭の使い方
- ・ 介護業務で働く人のための腰痛予防のポイントとエクササイズ
- ・ ALS マニュアル決定版! 〈Part2〉
- ・ ハンチバック (芥川賞&文学界新人賞受賞作)
- ・ もし高校野球の女子マネージャーがドラッカーの『マネジメント』を読んだら
- ・ もし高校野球の女子マネージャーがドラッカーの『イノベーションと企業家精神』を読んだら
- ・ 賢者の書
- ・ マンガでやさしくわかる組織開発
- ・ 多様な性について知る (※こちらは1時間分の時給になります)
- ・ 太陽の仲間たちよ
- ・ ひまわり

②「DVD研修」

時給：1.5時間分の時給を支給いたします。

研修DVD

- ・ 映画「逃げ遅れる人々 東日本大震災と障害者」

③「救命講習」

内容：普通救命講習、もしくは普通救命講習(自動体外式除細動器業務従事者)の受講

下記サイトをご確認いただき、各自で参加申し込みをしてください。申し込みが完了した方は「〇月〇日〇時から〇時の〇〇研修を申し込みました。受講費用は〇〇円です。」と人事部人財育成課までお伝え

ください。※受講費用、テキスト費用が発生する場合、現地払いの場合と振り込みの場合で請求方法が変わります。現地払いの場合は受講後領収証を郵送していただきます。一方、振り込みの場合は請求書、又は参加申込書など支払いの根拠になるものを郵送していただきます。

東京消防庁 <https://www.tfd.metro.tokyo.lg.jp/lfe/kyuu-adv/life01-1.htm>

公益財団法人 東京防災救急協会 <https://bj.tokyo-bousai.or.jp/>

横浜市防火防災協会 <http://www.ydp.or.jp/guidance/kousyu02.html>

④ 「TOKYO ユニバーサルウォーキング」

内容：東京都が主催していた『TOKYO ユニバーサルウォーキング』ですが、2022年度に設定された5コース、2023年度に設定された5コース、2024年度に設定された5コースの計15コースのうち1コースを選んで歩いていただき、バリアフリーの観点からレポートを書いていただく研修です。新たな気づきの獲得と健康のためにバリアフリーウォーキングはいかがでしょうか。なお、東京都が主催したイベント自体は既に終了しておりますが、過去のイベントで設定されたコースと同コースを歩いてレポートを書いていただく研修となります。従いまして東京都への申し込みは不要です。

- ・2023年の5コースと2022年の5コース

<https://tokyo-universal-walking.metro.tokyo.lg.jp/course/history.html>

- ・2024年の5コース

<https://tokyo-universal-walking.metro.tokyo.lg.jp/index.html>

(上記 URL からコースをご確認のうえ、コースをご選択ください。各コースの[詳しくはこちら▶]を選択してから詳細が表示されるまで数秒かかる場合があります。)

外出介助の際、ユーザー・スタッフがどのような道を選んでいるのか、ヘルパー・スタッフはどのような配慮ができるのか、バリアフリーコースを歩くことで、普段は意識していない発見があるかもしれません。段差や傾斜、車椅子利用者や視覚障害者への配慮がなされているか、歩行者や自転車の往来の数、バリアフリーコース以外の道路との違いなど、実際のコースを歩きながら、さまざまな視点で観察し所感を書いてください。研修レポートを提出していただければ1コース0.5時間分の時給と、コース始終地点までの往復交通費を支給いたします。

人事部人財育成課

担当：伊藤、江良、瀧澤口ウ、犬塚、安藤(唯)、奥隅

メール：jinzaiikusei@shogaisha.co.jp

電話：042-850-9141